保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。ただし、実使用時間５００時間を超えた場合は有償修理とさせていただきます。
※実使用時間は別紙の累積使用時間の見方・早見表で確認してください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのジョーバの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書の１８頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

- **保証期間中は**
  お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401 (転) 名古屋 ☎052-551-7900 (転)
東京 ☎03-5392-7190 (転) 福岡 ☎092-622-0531 (転)

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

ご注意　・(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

松下電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

- **インターネットでも商品のご紹介やお問い合わせ受付を行っております。（ナショナルホームページ）**
  http://national.jp

松下電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

U922064142　S.No2

National

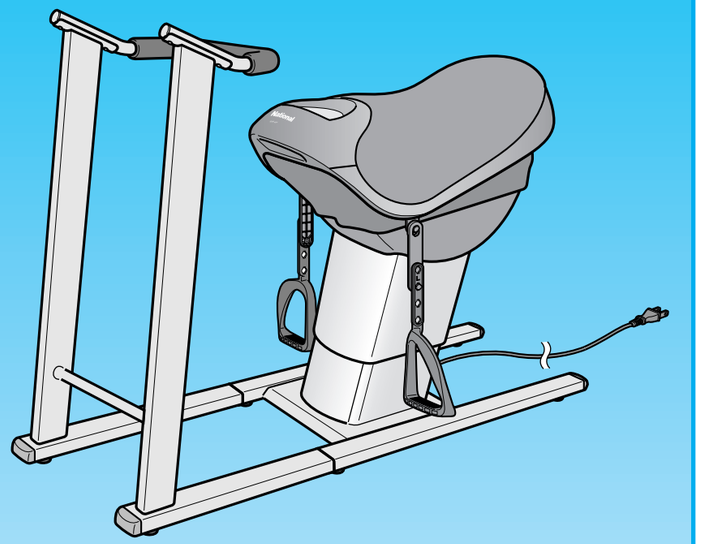
保管用
保証書別添

乗馬フィットネス機器

ジョーバ（フィットネス施設向）

XEU6414

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえ …… 5
手すりの取りつけかた …… 6
設置のしかた …… 7
使いかた …… 8
●運動前の準備 …… 8
●運動時の基本姿勢 …… 10
●運動を始める …… 11
〈手動〉〈自動コース〉で運動します … 12
自動コースの速度レベルについて …… 13
運動メニューの切り替えについて …… 13
各自動コースのシートの傾きの変化について … 14
残り時間表示について …… 16
運動時間の短縮設定について …… 16
●運動を終わる …… 17
おかしいな？と思ったら …… 18
お手入れ …… 19
定格・仕様 …… 19
保証とアフターサービス … 裏表紙

お買い上げありがとうございました。

- **ジョーバは乗馬療法の運動効果を取り入れたフィットネス機器です。（医療用機器ではありません）**
- **リハビリテーション等で使用される場合は、必ず医師、理学療法士等の指示のもとお使いください。**
- **ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。**
  特に「安全上のご注意」（2～4ページ）はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- **この取扱説明書は大切に保管してください。**
- **保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。**

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々へ危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠記号は、**禁止**の行為を示しています。
（左図の場合は分解禁止）

●記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。
（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

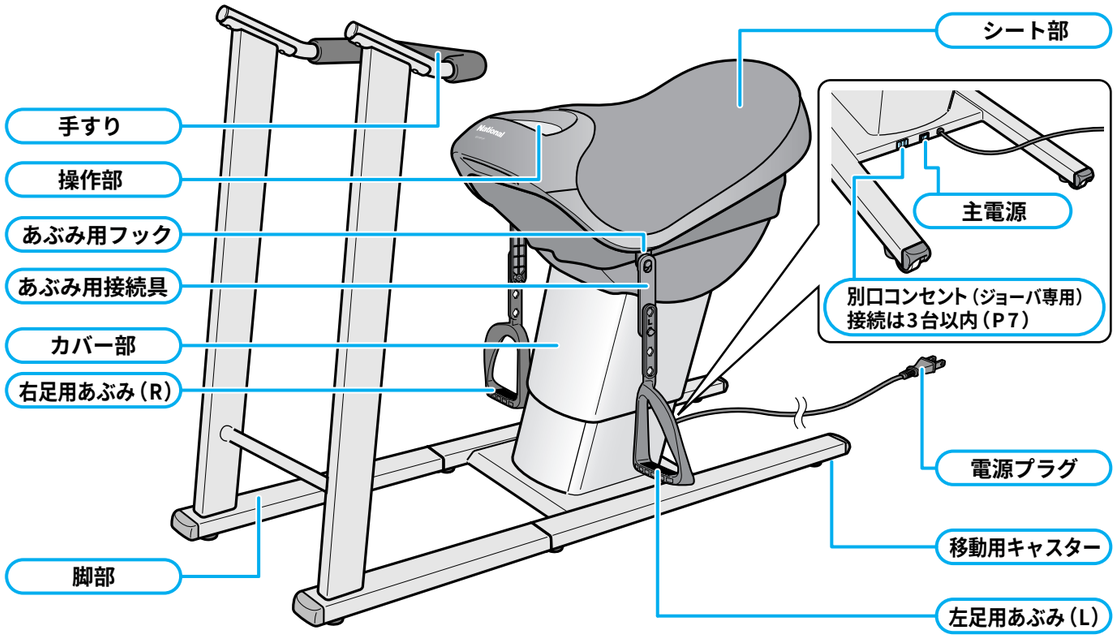
⚠警告

必ず守る	●医師の治療を受けているときや、下記の人は必ず専門医・理学療法士と相談のうえ使用する。 （1）現在腰痛の人や、過去に足・腰・首を痛めたことのある人、足・腰・首や手にしびれがある人 （つい間板ヘルニア、せきついすべり症・頚椎ヘルニアなど持病のあるひと） （2）変形性関節炎、リューマチ、痛風の人　（3）骨粗しょう症など骨に異常がある人 （4）循環器系障害（心臓病・血管障害・高血圧症など）のある人 （5）呼吸器に障害のある人　（6）ペースメーカー等の体内植込型医療電子機器を使用している人 （7）妊娠中もしくは妊娠と思われる人や生理中の人　（8）からだに異常を感じて安静を必要とする人 （9）リハビリテーション目的で使用される人 ●運動中、腰に痛み、足にしびれ、めまい、動悸など、からだに普段と異なる痛みや違和感・異常を感じたときは直ちに使用を中止する。 ●のりおりするときは転倒防止のため、あぶみに足がひっかからないように注意する。 守らないと健康を害したり、けがをするおそれがあります。
	●要支援や要介護認定を受けた人が使用する場合は専門医・理学療法士などの付添いのもとに使用する。 ●お子様に使わせない。また本体の上や周りで遊ばせない。 守らないと事故やけがをするおそれがあります。
	●高齢者の方は体力の低下が考えられるため、健康であっても専門医と相談のうえ使用する。 ●あぶみに足をかけてのりおりしない。 守らないとけがをするおそれがあります。
	●必ず交流100Vで使用する。（日本国内専用） 守らないと火災や感電の原因になります。
	●別口コンセントには、ジョーバ接続は3台以内とし、他の機器は接続しない。 守らないと感電や発火のおそれがあります。
	●運動に十分なスペースが確保できる、水平なかたい床の上に設置する。 守らないと転倒によるけがのおそれがあります。
禁止	●カバーが割れたり、破れたり、外れた状態（内部機構が露出）や溶接部が外れかかった状態では使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	●動作中に飛びのったり、飛びおりたりしない。 転倒によるけがのおそれがあります。
	●屋外や浴室付近など湿気の多い場所・水滴がかかる所で使用したり、保管しない。 ●直射日光が当たる場所やストーブの周囲など高温な所で使用したり、保管しない。 感電・漏電・発火の原因となります。
	●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火のおそれがあります。
	●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。 火災や感電の原因になります。
	●2人以上が同時に使用したり、使用中に周囲の人が本体及び使用者を押したり引いたりする行為はしない。 ●使用中に周囲に人を近づけない。 事故やけがのおそれがあります。
	●立ったまま使用したり、踏み台には使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	●本体脚部が浮き上がるような無理なのり方はしない。 事故やけがのおそれがあります。
分解禁止	●絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。 異常動作をしてけがをするおそれがあります。
水ぬれ禁止	●本体や操作部に水や飲み物をこぼさない。 感電や発火のおそれがあります。

⚠注意

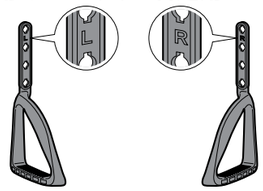
必ず守る	●加齢により体力の衰えのある人、体力に自信のない人やはじめてお使いの人は、手動で速度レベル1でシートを傾斜させずに使用し、本体の動作に体を慣らす。 守らないと体に負担をかけすぎたり、体を痛める原因となります。
	●腰痛、ヒザ痛など運動に支障のある人、関節に痛みを感じる人は手動で速度レベル1、運動時間は3分以内から始める。 守らないと症状を悪化させるおそれがあります。
	●運動は1回15分以内にする。 長時間のご使用は体に負担をかけすぎるおそれがあります。
	●速度は急に上げないでレベル1から徐々に上げる。 守らないとけがをするおそれがあります。
	●生地の薄いズボンや半ズボンなど、素肌がシート部に触れるような服装で使わない。 守らないと摩擦によるすり傷の原因となります。
	●皮膚の弱い人、うっ血しやすい人は自分に合った無理のない速度レベルで運動する。 守らないとうっ血やすり傷（太もも・おしり）の原因となります。
	●プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショート・発火のおそれがあります。
禁止	●日頃、運動していない人は、いきなり激しい運動をしない。 ●飲食後や疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、使用をしない。 健康を害するおそれがあります。
	●飲食したり、他の行為と同時にジョーバを使用しない。 ●飲酒した後など感覚が鈍くなっているときは使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
ぬれ手禁止	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。
電源プラグを抜く	●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないとトラッキングによる絶縁劣化で感電・漏電火災の原因になります。
	●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと感電のおそれがあります。
	●動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。 守らないと感電や発火のおそれがあります。
	●停電のときは直ちに電源プラグを抜く。 復帰したとき、事故やけがのおそれがあります。

各部のなまえ

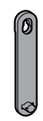


付　属　品

●左足用あぶみ（L）　右足用あぶみ（R）



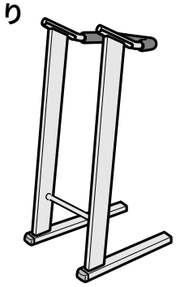
●あぶみ用接続具（×2）



〈別梱〉

付　属　品（EU64141）

●手すり



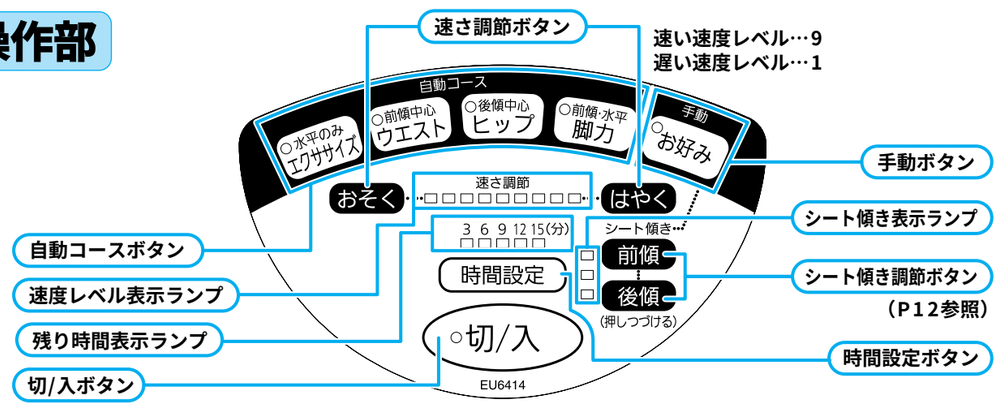
●手すり用ネジ（8本）

（M5）

●工具

六角レンチ

操作部

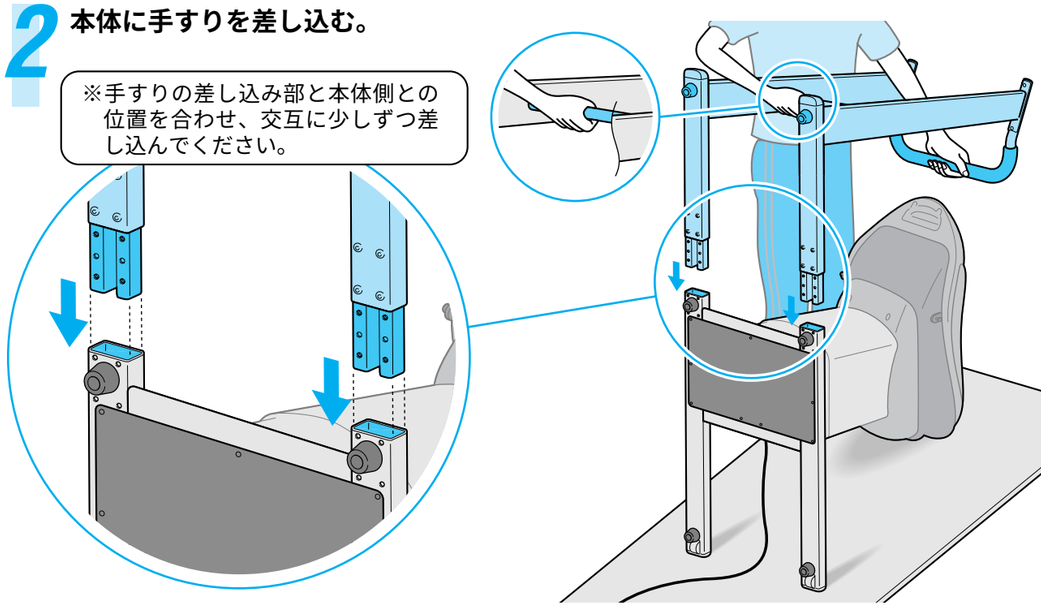


手すりの取りつけかた

※2人で作業することをおすすめします。

1 **本体の操作部を上にして立てる。**
※移動用キャスターで滑らないように
注意してください。

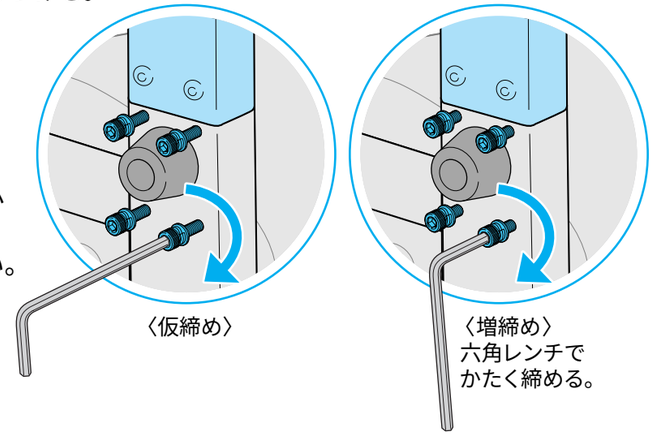
2 **本体に手すりを差し込む。**



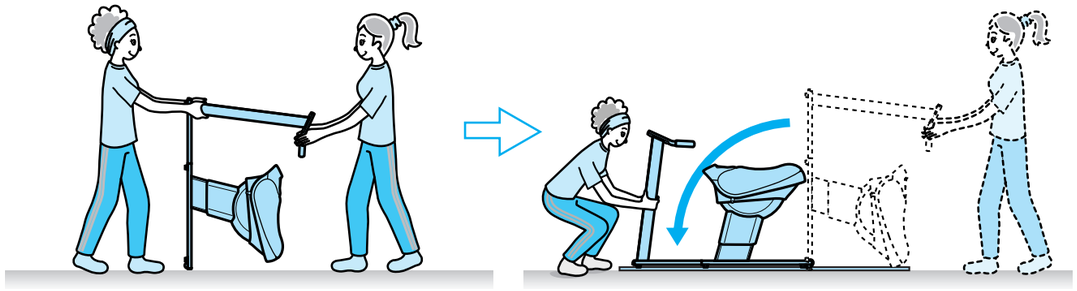
3 **手すり用ネジを取りつけ、工具で締めつける。**
六角レンチの長手方向で仮締めし、
短い方で必ず増締めをする。

（六角レンチで片側4ヶ所、
計8ヶ所を必ずかたく
締めつけてください。）

※時々、手すりのガタつきがないか
確認してください。ガタつきが
あるときは増締めをしてください。



4 **本体をもどす。**
※手すりで頭や顔などをあてないように
ゆっくり注意しながらもどしてください。



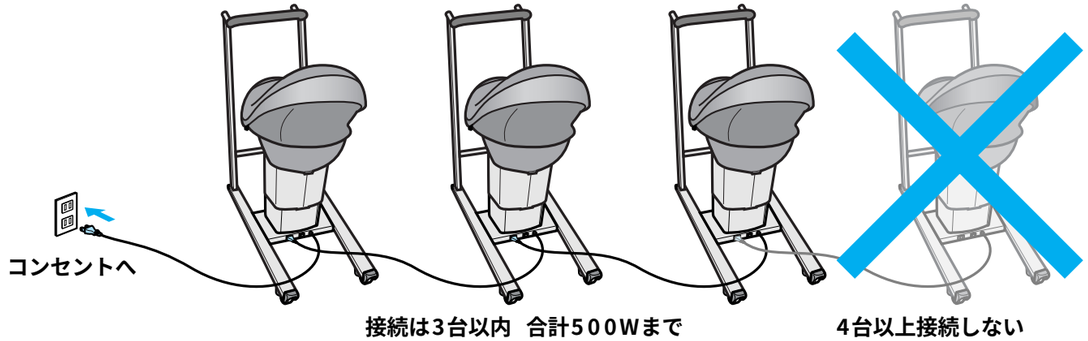
設置のしかた

手すりの脚部をもって、本体を持ち上げ、
移動用キャスターをころがしながら移動する。
※本体の移動後、降ろすとき、手すりで頭や顔
などをあてないように注意してください。

お願い

- **手すりの脚部以外は持たないでください。**
- **床にゴム足の跡が残ったり、床にキズが付いたりする場合がありますので、市販のマットなどを敷いてお使いください。**
- **電源プラグを踏まないように移動してください。**
- **腰を痛めないよう、ゆっくり持ち上げ移動してください。**

別口コンセント（ジョーバ専用）の使いかた



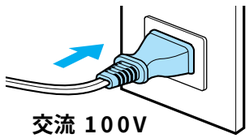
⚠警告

- **別口コンセントには、ジョーバの接続は3台以内で、他の機器は接続しない。**
守らないと感電や発火のおそれがあります。

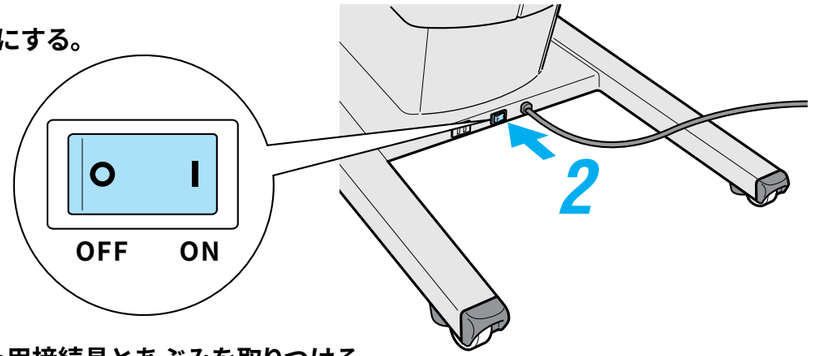
使いかた

運動前の準備

1 **電源プラグをコンセントに差し込む。**

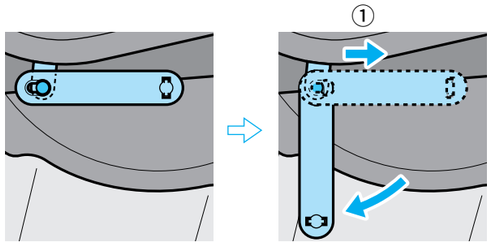


2 **主電源をONにする。**

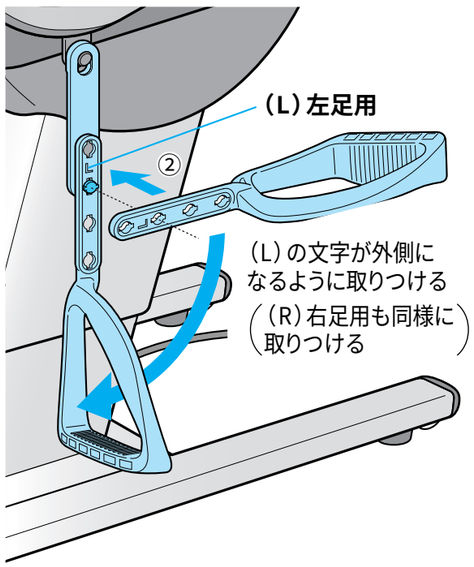


3 **付属のあぶみ用接続具とあぶみを取りつける。**
あぶみは右足用（R）と左足用（L）があります。（あぶみ取付位置の目安を参照してください。）

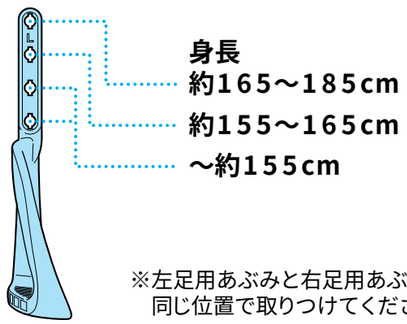
①あぶみ用接続具をあぶみ用フックに90度横向きに差し込み下へ回す。



②あぶみをあぶみ用接続具に差し込む。
あぶみを90度横向きに差し込み下へ回す。



● あぶみ取付位置の目安
（あぶみの長さは4段階に調節できます）



※左足用あぶみと右足用あぶみは同じ位置で取りつけてください。

⚠注意

● 生地の薄いズボンや半ズボンなど、素肌がシート部やあぶみ部に触れるような服装で使わない。
摩擦によるすり傷の原因となります。

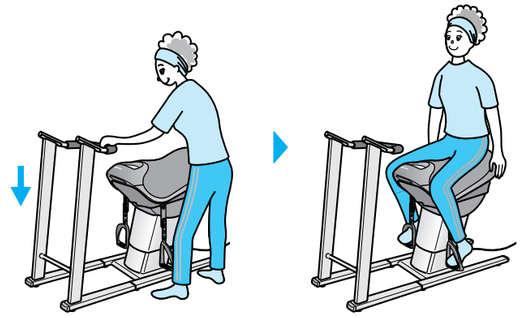
お願い

● くつ下をはいて運動してください。

4 **手すりを持ってシートにのる。**

お願い

- **のるときに操作部に触れないようにご注意ください。**
- **のりおり時や運動中にバランスをくずして転倒するおそれのあるかたは、介助者の補助のもとでおこなってください。**
- **横座りはしないでください。**



⚠警告

● あぶみに足をかけてのりおりしない。
守らないとけがをするおそれがあります。

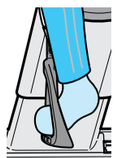
5 **シートにのり、あぶみの長さを確認する。**
ひざを軽く曲げて、あぶみをしっかり踏める長さに調節してください。
あぶみに足を入れ、きゅうくつに感じたときやしっかり踏み込めないときはシートからおりて、再度あぶみの長さを調節してください。

運動効果とあぶみの関係　**あぶみ使用と運動効果には下記のような関係があります。**

● あぶみなし、足をうかす

主に内転筋（ふとももの内側）をエクササイズします

● あぶみに足をのせる



主に大たい筋（ふとももの前側）をエクササイズします

● あぶみなし、床に足をつける

体に負担の少ないエクササイズができます

※あぶみなしでご使用の場合は、あぶみを取りはずしてください。

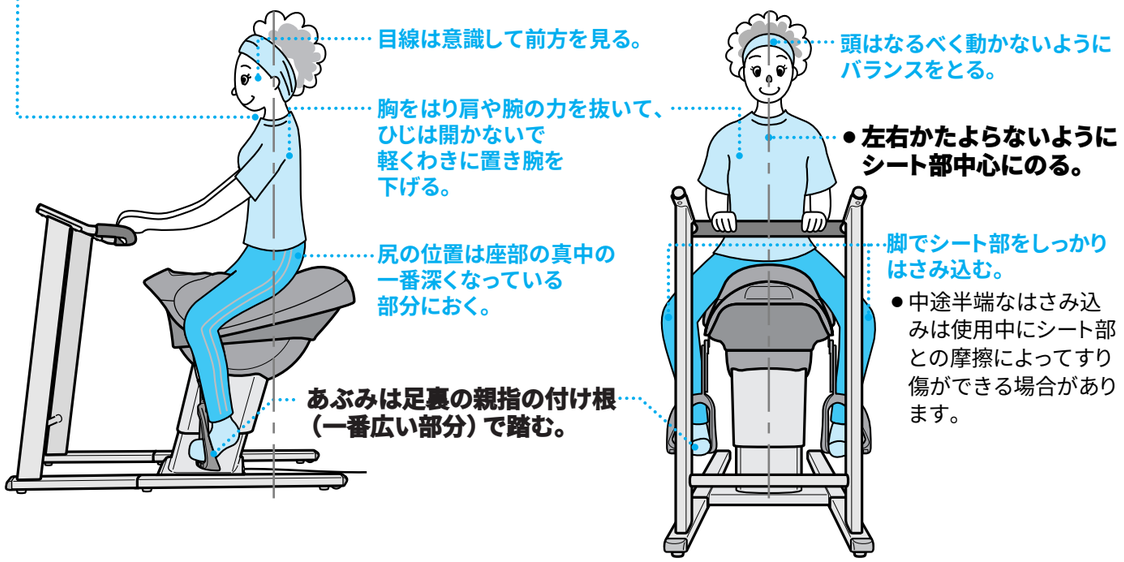
6 **ストレッチ体操をする。**
リハビリテーション等で使用される場合は、医師、理学療法士の指示のもと、運動前のストレッチ体操をおこなってください。
● 寒い日は念入りにおこなうなど環境に応じたストレッチをしましょう。

使いかた

運動時の基本姿勢 （効果的に運動するために）

あごをひいて背筋をまっすぐにする。
- 頭を上からつり上げられる感じで、胸を張る。

- **慣れないうちは肩の力を抜いて手すりを軽く握る。**



シートが前傾しているときの姿勢

シート前傾時は、かかとを前に出すことにより、身体のバランスを保ち、上体を支える。

シートが後傾しているときの姿勢

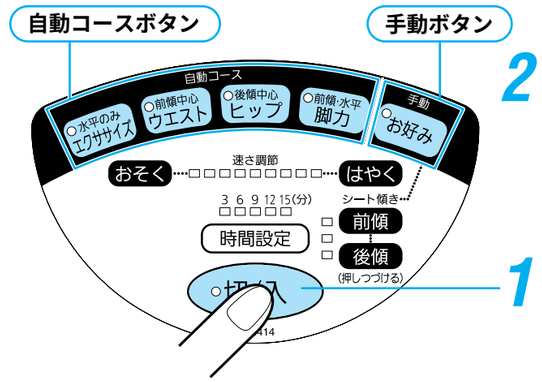
シート後傾時は、かかとを後に引くことにより、身体のバランスを保ち、脚でシート部をはさみ込む。

運動を始める

※毎日1回の運動を継続することをおすすめします。
（1日の回数は体調・体力を考え行ってください。）

1 切/入ボタンを押す。
- 押したあと、切/入ボタンのランプが点灯し、自動コース、手動のランプが点滅します。

※切/入ボタンを押したあと約1分以内に、手動・自動コースを押してください。
押さないと自動的に「切」になります。



2 手動のボタン、または自動コースのボタンを押して運動する。（P12参照）

手動は速度レベル・シートの傾きを調節しながら使えます。自動コースは速度レベル・シートの傾きが自動で切り替わります。

お願い

- **はじめてお使いのときは、まず手動で速度レベルを体感し、自分に合った無理のない速度で運動してください。**
- **使い始めはシート傾斜をさせずに使用し、動作に慣れてください。**
- **リハビリテーションなどで使用される場合、手動の速度・自動コースの選択、運動時間は医師、理学療法士の指示のもと使用してください。**

3 約15分で自動的に止まります。

⚠警告

- **動作中に飛びのったり、飛びおりたりしない。**
  転倒によるけがのおそれがあります。
- **運動中、腰に痛み、足にしびれ、めまい、動悸などからだに異常を感じたときは直ちに使用を中止する。**
  守らないと事故や体調不良を起こすおそれがあります。

⚠注意

- **加齢により体力の衰えのある人、体力に自信のない人やはじめてお使いの人は、手動で速度レベル1でシートを傾斜させずに使用し、本体の動作に体を慣らす。**
  守らないと体に負担をかけすぎたり、体を痛める原因となります。

お願い

- **運動中に、本体の一方向に体重がかかるようなのり方や前後、左右を揺するようなのり方はお避けください。**
  無理なのり方をすると、本体の動作が遅くなり故障の原因になります。
- **手すりをご使用の場合は軽く握り、バランスをとってのってください。**
- **また、極端に重い負荷がかかると、安全のために動作が停止する場合があります。**
  （操作部のすべてのランプが点滅し、動作停止）
  その場合は、切/入ボタンを押して点滅を解除してください。

前・後方向に無理に体重をかけるのりかた

使いかた

■〈手動〉〈自動コース〉で運動します

〈手動〉

手動ボタンを押すとランプが点灯し、一定の速度で動きます。

速さ調節ボタン・シート傾き調節ボタンで、自分にあった速度レベル・傾きで運動ができます。

- はやく ボタンを押すと速度が速くなります。
- おそく ボタンを押すと速度が遅くなります。

速度表示について…選択した速度レベルが点滅します。

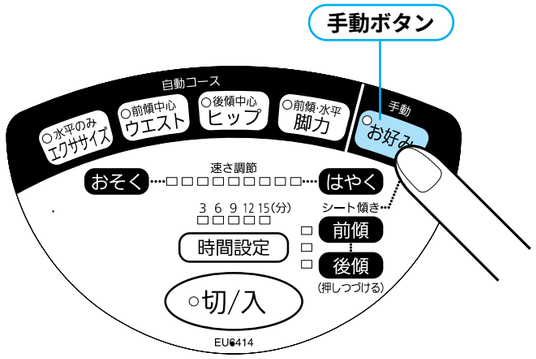
- 前傾 ボタンを押し続けるとシートが前に傾きます。
- 後傾 ボタンを押し続けるとシートが後に傾きます。

最大傾きで傾き表示ランプが点滅します。

⚠注意

- **速度は急に上げないでレベル1から徐々に上げる。**
  守らないとけがをするおそれがあります。

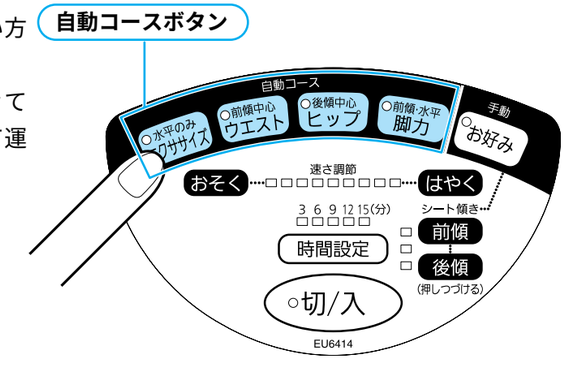
※前傾のみまたは後傾のみで使用するときは、最後にそれぞれ反対の傾斜またはシート水平で2、3分リラックスしてのるとバランスよく運動できます。



〈自動コース〉

自動コースボタンを押すと、選択したコースのランプが点灯し速度レベル1～2で動きます。

体力に自信のない方、普段運動していない方は、はじめはこの速度で運動してください。
より体力増進したい方は体調に合わせて はやく ボタンを押して速度レベルを上げて運動してください。
（P13参照）

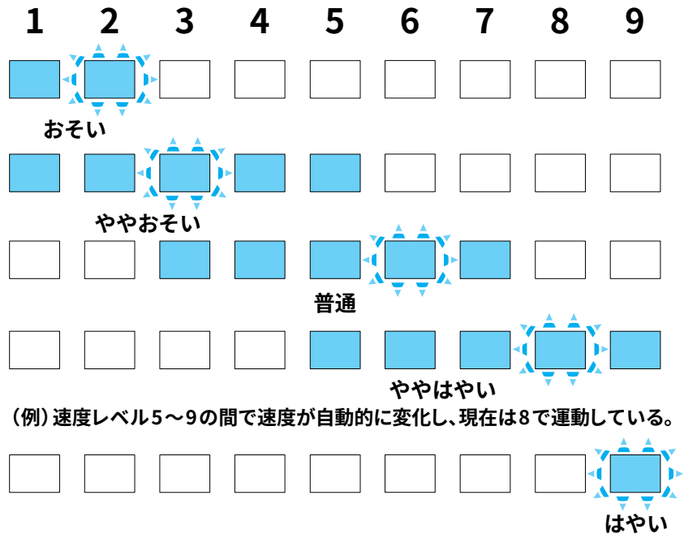


■自動コースの速度レベルについて

自動コースの速度範囲は はやく ボタン、おそく ボタンを押すごとに選んだ速度の範囲で自動で速度が変化します。

速度レベル（9段階）

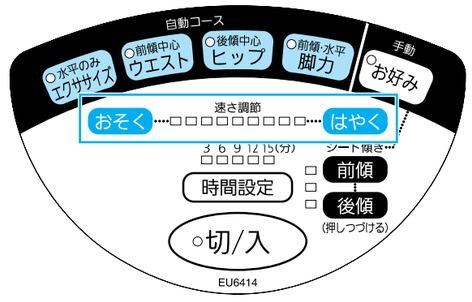
※速度範囲を表す速度レベル表示ランプが点灯し、現在の速度を表すランプが点滅します。



（例）速度レベル5～9の間で速度が自動的に変化し、現在は8で運動している。

おそく ボタンを1回押すごとに**おそい速度レベルの範囲**に変わります。

はやく ボタンを1回押すごとに**はやい速度レベルの範囲**に変わります。

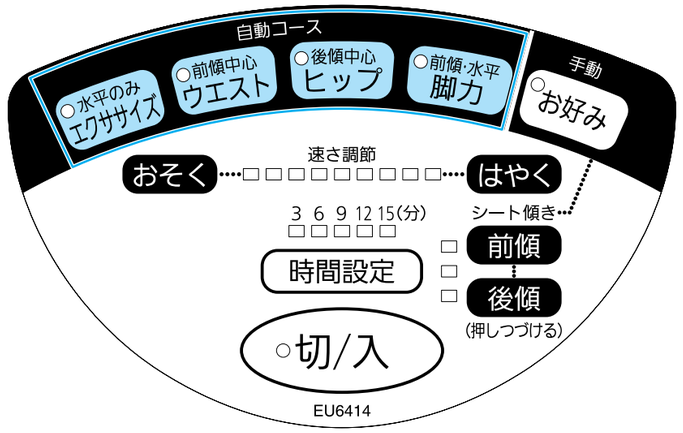


■運動メニューの切り替え（〈手動〉→〈自動コース〉）について

- **〈手動〉から〈自動コース〉への切り替え**
  〈手動〉で運動している途中〈自動コース〉に切り替えると、シートが一度水平にもどり選択されたコースになります。
- **〈自動コース〉から〈手動〉への切り替え**
  〈自動コース〉で運動している途中に手動ボタンを押すとシートが一度水平にもどり〈手動〉に切り替わります。
- **〈自動コース〉のコース（エクササイズ・ウエスト・ヒップ・脚力）の切り替え**
  選択したコースの途中で違うコースに変更した場合、シートが一度水平にもどり、選択されたコースを開始します。

使いかた

■各自動コースのシートの傾きの変化について



○水平のみ エクササイズ

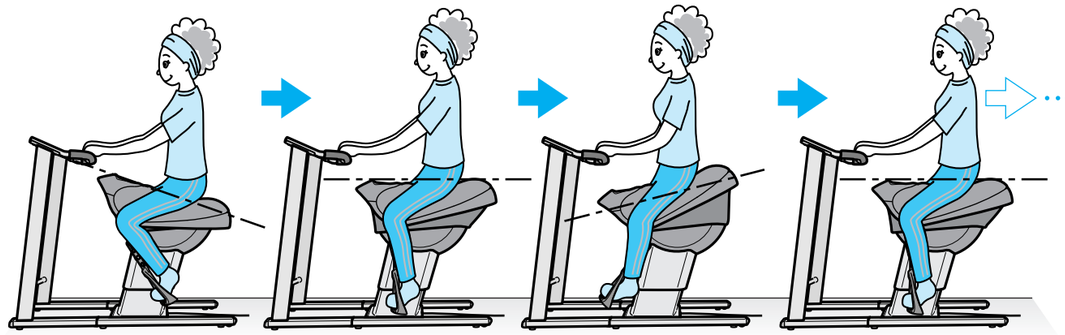
シートは水平のみで動作し、足腰の基本的なエクササイズができます。

水平のみ

○後傾中心 ヒップ

シートは後傾を中心に水平・前傾を繰り返し、ヒップを重点的にエクササイズします。

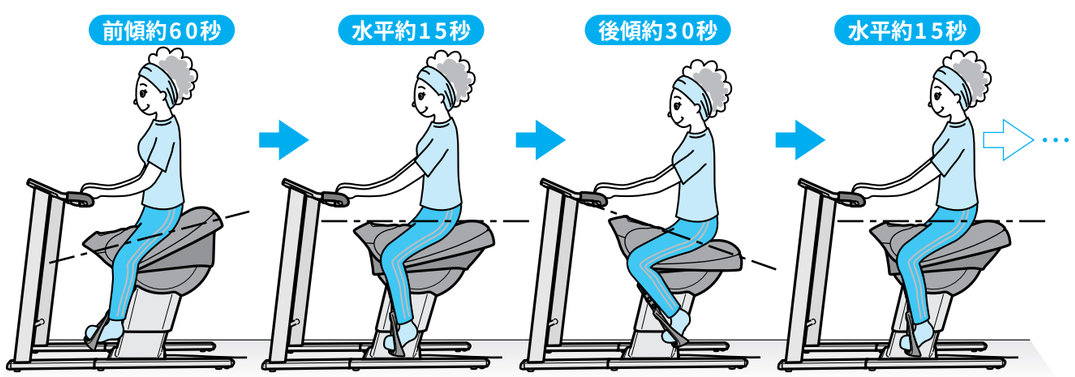
後傾約60秒 → 水平約15秒 → 前傾約30秒 → 水平約15秒 → …



○前傾中心 ウエスト

シートは前傾を中心に水平・後傾を繰り返し、ウエスト・お腹を重点的にエクササイズします。

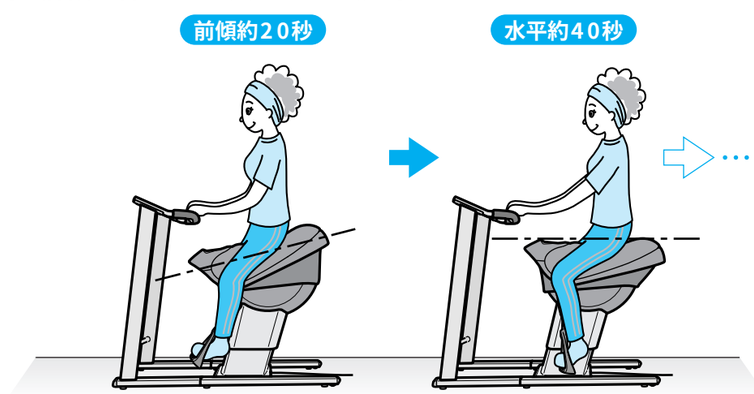
前傾約60秒 → 水平約15秒 → 後傾約30秒 → 水平約15秒 → …



○前傾・水平 脚力

シートは水平・前傾を繰り返し、太ももを重点的にエクササイズします。

前傾約20秒 → 水平約40秒 → …

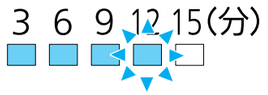


使いかた

■残り時間表示について

運動の残り時間を5つのランプで表示します。

- **運動開始後、約3分ごとに、1つずつランプが消えていきます。**



- **残り時間が約1分になると、ランプが倍の速さで点滅します。**
- **手動または自動コースボタンを押し運動を始めた後、約15分経つと自動的に停止します。**
  （途中でコース選択を変更しても、総運動時間が約15分になると自動コースの途中でも停止します。）

■運動時間の短縮設定について

切/入ボタンを押したあと、時間設定ボタンを押して運動時間を短縮できます。

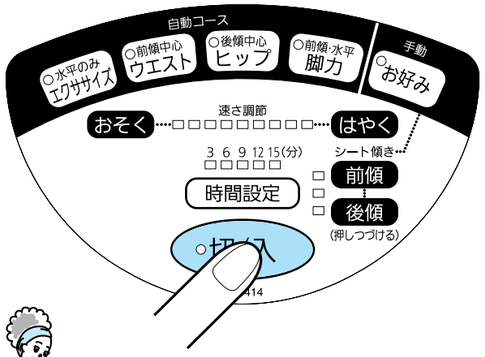
- **時間設定を一度押す**ごとに3分ずつ運動時間が短縮されます。
  〈残り時間表示ランプが1つずつ消えていきます〉
- 残り時間表示ランプが1つになったら、それ以上の短縮はできません。
- 短縮した運動時間を元に戻したいときは一度切/入ボタンを押してジョーバを停止させ、始めからやり直してください。

運動を一時中断する

運動中にそのときの運動メニュー（自動コース、手動）のボタンを再度押すと一時停止します。
もう一度ボタンを押すと運動を再開します。

※一時停止後、約1分間ボタンを押さないときは切/入ボタンが自動的に「切」になります。

運動を終わる



1 **切/入ボタンを押して運動をはじめてから、約15分で自動的に停止する。**

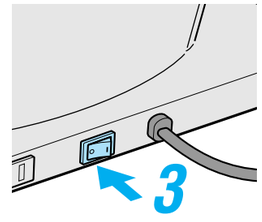
- 途中で終了したいときは、切/入ボタンを押し終了する。
  （切/入ボタンを押すと徐々にスピードが遅くなりながら停止します。）
- 停止したときシートが少し傾くことがあります。

2 **ストレッチ体操をする。**

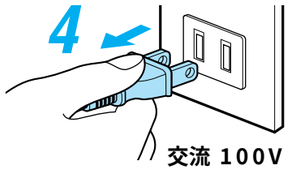
お願い

- **運動した筋肉の緊張をほぐし、疲れを残さないためにも使用後のストレッチは必ず行うようにしてください。**

3 **主電源をOFFにする。**



4 **電源プラグをコンセントから抜く。**



⚠注意

- **電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。**
  守らないと感電やショート・発火のおそれがあります。

おかしいな？と思ったら

症　状	点検のしかた		参照
切/入ボタンを押しても切/入ボタンが点灯しない。	●電源プラグがコンセントにしっかりと接続されていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかりと接続してください。	P8
	●主電源はONになっていますか。	●主電源をONにしてください。	
本体動作が停止し、操作部のすべてのランプが点滅した。	●極端に重い負荷がかかるようなのりかたをしていませんか。	●切/入ボタンを押して点滅を解除してください。	P11
本体の動作が早くなったり遅くなったりする。	●本体の一方向に体重がかかるようなのりかたをしていませんか。	●基本姿勢を参考に乗ってください。	P10
シート部の左右の傾きが異なっているように感じる。	●本体の一方向に体重がかかるようなのりかたをしていませんか。シート中央部に座れていますか。左右の動作に違和感はありませんか。	●基本姿勢を参考に乗ってください。	
停止時シートが傾く。	→	●シートは8の字に動き構造上やむをえず発生するもので機能等に影響はありません。	
動作中、音がする。 ●負荷をかけたときの音 モーターのうなり音 駆動部の音（コツコツ音） 歯車のかみあい音 （カタカタ音、ジージー音） ●座部のこすれ音（ギュッギュッ音）	→	●構造上やむをえず発生するもので機能等に影響はありません。	
動作中、周期的に異音がする。	→	ただちに使用を中止する	
おしりが痛い。	→	●慣れるまで速度レベルを遅くし水平状態で自分の身体の状態に合わせて使用してください。痛みが激しい場合は使用をやめてください。	
乗り物酔いの症状がでた。	→	●基本姿勢をご確認のうえ慣れるまではスピードをゆるめ時間を短くしてください。	

点検後なお異常がある

お願い

●このような場合、事故防止のためただちに電源プラグを抜き必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠警告

●**絶対に分解したり、修理・改造は行わない。**
発火したり、異常動作してけがをしたりするおそれがあります。

愛情点検

半年に1回次のようなことを点検してください。

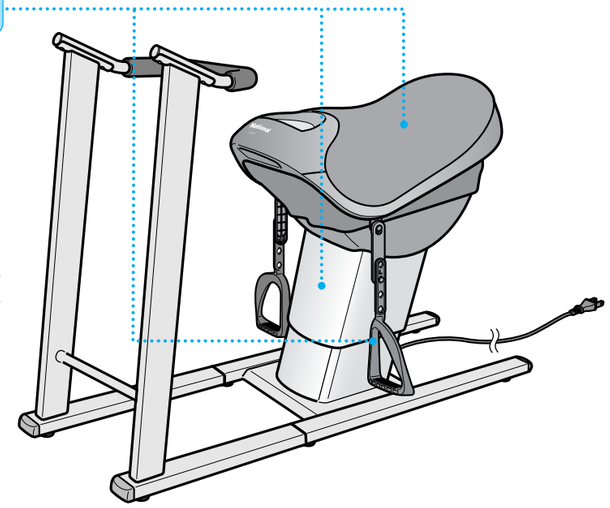
長年ご使用のジョーバの点検を!!

●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
●本体・電源プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
●電源コードにキズはありませんか。
●異常なにおい（焦げるような）や音が出ていませんか。
●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。

※異常があれば故障や事故防止のため販売店にご相談ください。

お手入れ

シート・あぶみ・カバー部



●日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽くふいてください。
（化学ぞうきんなどは使用しないでください。）
万一汚れたときは、ぬるま湯で中性洗剤を3～5%くらいにうすめ、柔らかい布にひたし、よく絞って表面をたたくようにふき取ってください。
そのあと、水をひたした布をよく絞って中性洗剤をふき取り、柔らかい乾いた布で軽くふいたあと、自然乾燥させてください。
（ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください。）

お願い

●ベンジン・シンナー・アルコール等の溶剤は使わないでください。

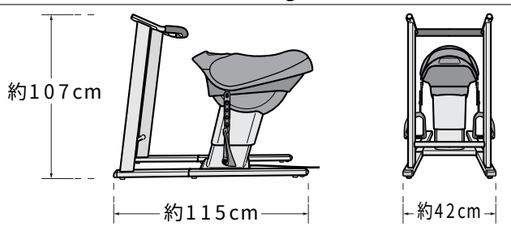
変色したり割れが発生するおそれがあります。

⚠注意

●**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
守らないと感電のおそれがあります。

●**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**
守らないと感電やけがのおそれがあります。

定格・仕様

品　番	XEU6414
電　源	AC100V・50/60Hz
消費電力	95W
質　量（重量）	約41kg
適応身長の目安	150cm～185cm
最大適応体重	100kg
外形寸法	
自動コース	4種類（エクササイズ・ウエスト・ヒップ・脚力）
速度調節	手動 9段階
付　属　品	あぶみ（L・R）・あぶみ用接続具（×2）・手すり・手すり用ネジ（8本）・工具

※電気料金：自動コースで15分・8回/1日運動して1ヶ月　約125円
22円/1kw時で計算（2005年4月現在、当社調べ）